



KYUSHU UNIVERSITY

大学案内
UNIVERSITY INFORMATION

2015

先輩からのメッセージ



可能性を広げてみませんか

経済学部経済・経営学科 H21年3月卒業 田原 愛実

皆さんは将来どんな仕事につきたいですか？まだはっきり決めてないという人のほうが多いかもしれませんが、経済学は社会生活とのつながりが深いといふ点で、社会人になったときにとっても役立つ学問だと思います。

経済学部では経営や会計、マーケティングなどの企業分析分野、財政や金融といった経済システム分野など、経済について幅広い内容を学ぶことができます。講義ではニュースなどで耳にしたことのある題材を扱ったり、企業で働いている方の話を聞く機会も多いので、とても貴重な経験ができます。

また、公認会計士や理税士など会計のスペシャリストを目指す学生も多く、ひとりが将来に向けて充実した学生生活を送っています。

経済学部は将来への道を切り開くことのできる素晴らしいところです。皆さんも、経済学部で自分の可能性を広げてみませんか。



「人生の土台つくりの6年間」

医学部医学科 H25年3月卒業 内山 光

医学部医学科では、生物学のいろはから最新の治療法に関する事柄まで、幅広く講義が行われます。その講義と並行して、ご献本から学ぶ解剖実習や研究室での実験、大学病院内で実践的なことを学ぶ病棟実習などを行われています。

人体のからだに関する基本的な構造や機能、病気の原因や、病気の時の体内での変化、そして患者さんに対する検査や治療、これら学んでいく一つ一つの事柄が次々に結びつき、最終的に患者さんへ還元されていく流れを実際に目ることができます。そこで医師という仕事の魅力を感じながら、自らの将来への展望を固めていくことができます。

「学生の間に学ぶ量なんぞ、実際に医師として働き始めてから学ぶ量に比べたら十分の一にも満たない」とは多くの先輩の先生がたから言われたことです。そして、「だからこそ、学生の間に勉強以外のことを目一杯経験しろ」と耳にたがけていたほど聞かされました。

医学部には医学部独自の部活動というものがあり、多くの学生が運動部や音楽等のサークル活動に積極的に参加しています。部活動に入ることで、上々 10 年の先輩後輩関係を築くことができ、また周辺大学の仲間たちとの輪も広げることができます。

この他にも家庭教師はじめ多種多様なアルバイトを経験しながら、社会性を身につけつつ、大学内では学ばない社会性にてから必要な素養を身に付けることができます。

総合大学である九州大学は海外に様々な提携校を有しており、交換留学等を行っておりまです。私もこの制度を利用して韓国の釜山大学病院やドイツのグーテンベルク大学病院で学ぶ機会を得ることができました。海外の病院で学生という立場で学ぶが、というのは非常に貴重な経験であり、そのような機会を得ることの出来る環境は、やはり素晴らしいと思います。

海外で生活し、他の国の人医生と触れ合うことによって、知識や技術の違いだけではなく多くの文化に基づく医療についての理解が深まり、また日本の医療制度、医学教育について異なる視点から考察する機会を得ることができます。

大学は設備や学習環境が充実しており、自分の可能性を広げる可能性があふれています。切磋琢磨し合える仲間との付き合いも貴重な時間だと思います。長いようで短い 6 年間で大学を大いに活用し時には海外へ出て、多くの人

と触れ合い自分を磨き、医師として働くための土台を楽しみながら樂いてください。



「薬学部で学ぶこと」

薬学府 創薬科学専攻 環境調和創薬化学分野 修士課程2年

森崎 一宏

「薬を使って病気を治療することは、ピー玉くらいの大きさの分子で地球を探るようなものだ。しかし、それがどんなに困難でも科学者は諦めない。なぜならーーー」私が薬学部の講義で感銘を受けた言葉です。

~薬と薬学部~

「薬」は人類の知の集大成であるといつても過言ではありません。薬を処方するには医師の診断・薬剤師の監査が必要です。開発には様々な分野のプロフェッショナルの血のじむよう努力が隠されています。それではその薬について学ぶ薬学部ではいったい何を学ぶのでしょうか？薬剤師になるための勉強？薬の作り方を学ぶ？私も始めは全く分からずいま薬学部に入学しました。

~幅広く学ぶ~

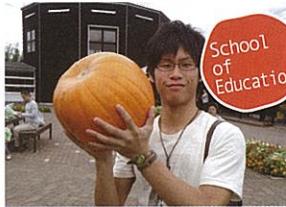
薬学部の教育の特徴は、「幅広く学ぶこと」と私は思います。薬学部では薬に携わる様々な分野を学ぶことができます。薬の元を探求する天然物化学や薬を合成する有機化学はもちろん、薬がどのように効くのかを知るために生化学や薬理学を学ばなければなりません。また、どんなに効く薬でも部位に届かないれば意味がないので薬物動態学や薬剤学の知識も学びます。このように、薬学部では幅広い知識を身につけることができます。

~専門知識へ~

九大薬学部の特徴は、自分の興味のある分野にさらに磨きをかけることができるということです。創薬科学科では4年生から研究室に配属され、実験ある先生のご指導の下、研究者としての知識や考え方を学びます。多くの方は修士課程へと進学し、日々研究に励んでいます。臨床薬学科では最先端の医療・臨床の現場を九大病院での実習などを通じて間近に体験することができます。薬剤師としての資質を磨きます。つまり、九大薬学部では、社会に貢献するための幅広い基礎知識と専門的な知識を身につけることができると言えます。教育や研究室の詳しい内容は薬学部のWebサイトをご覧ください。またオープンキャンパスも開かれているので、もし興味を持たれたなら是非自分の目で確かめてみて下さい。~最後に~

実は最初の言葉には続きがあります。
「なぜなら、そこに病気で苦しんでいる患者さんがいるからです。」

九大薬学部には共に切磋琢磨できるすばらしい仲間と、人々の健康のために日々戦っている先輩方・先生方がいらっしゃいます。皆さんも、是非九大薬学部で充実した学生生活を送り、社会に貢献できる力を身につけませんか。



教育学部生としての大学生活

教育学部4年 木村 裕太

進学を志し学部を吟味している高校生のみなさんごんにちは。九州大学教育学部に関心を持ってくれてありがとうございます。ここでは懇親ながら僕の教育学部生としての日々の生活や考えていることを紹介しますね。すこしでもみなさんの学部選びに役立ってもらおると嬉しいです。

現在僕は学部3年生の後期Ⅱを過ごしています。周りの友人は、就職活動や公務員試験の勉強、心理コースを選んだ友人は実験の準備(この学部では教育学と教育心理学を学ぶことができます)、そして進学を志す人は学問を。他にもアルバイトや部活動、サークル活動に精を出している人もいます。大学生活というものは、与えられた枠組みを消化するものではなく、すべて

受験生のみなさんへ！

大学ってどんなところだろう——。

先生から聞くのもいいけれど、

やっぱり学生から聞く話の方がナマというか、

リアルな感じはするみたいです。

※先輩からのメッセージは平成25年度入学者までの教育プログラムについて書かれている箇所があります。平成26年度入学者からはじまった新たな教育プログラム(基幹教育)とは、内容が異なることがありますので、ご了承ください。

ての生活を自由にカスタマイズし自分を磨いてゆくことのできる素敵な時間です。この4年間を通して「どんな自分になりたいのか」を形にしてゆく時間となります。

さて、教育学部で学ぶことは、大別すると教育学と心理学になりますが、これだけではまだよく分からぬですね。教育学部で今僕が学んでいるのは、「教育の法律や制度が今日どのような課題に直面し、どのような方向に制度を整えていくか」ということや「家族という枠組みの中で教育というものがどのように取り扱われてきたのか、それは僕たんにとては当然のことのように思われるけれど、本当にそうなのか歴史を紐解く中で経験則によって培われてしまつたバイアスを取り除いて俯瞰的に対象を眺めてみようとする」とことです(これはあくまで今僕が学んでいることなので本当はもっともっとたくさんの学びが広がっています。字数が...)。心理学の方では、カウンセラーを目標とする人のために現場にたつたために必要な知識やリーダーシップの在り方などを学ぶことができます。

~教育学部生としてどんなお話をすることができますか、考えながら文章を考えてみました。ここのお話が皆さんの将来を考える一つの情報源になることを期待します。受験勉強がんばってね！



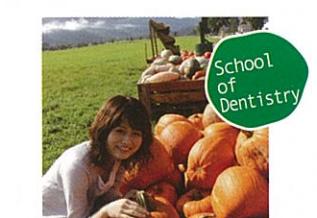
農学部なら可能性は無限大

生物資源環境科学府農業資源経済学専攻

重富 彩奈

皆さんは農学部にどのようなイメージを持っていますか？九州大学農学部では、一口に農業と言っても私の所属する農業経済や森林、畜産、水産、食品、園芸、農業機械、バイオテクノロジーなど幅広い分野の研究が行われています。入学する時点では分野は分かれていなかったため、まだ自分の学びたいことが決まっていない方も入学後に様々な分野の授業を受けるからです。自分の専門とする分野をじっくり選ぶことができます。

また、理系では珍しく女性が多いことも特徴の一つです。農学部には留学生が多く、私の所属している研究室では様々な国からの留学生があり、中国、ミャンマー、ベトナム、カンボジア、インドネシア等国際色豊かなメンバーと共に研究をしています。私自身、スウェーデンのウppsala大学で1年間留学したことをはじめ、サークル活動、アルバイト、旅行等、大学生活での様々な経験を通して、大学入学当初には考えられない程に視野や人脈を広げることができました。また、卒業後の就職先についても食品メーカー・製薬会社・銀行・商社・公務員等々様々です。九州大学農学部という多様性に溢れた環境で、皆さんも様々なことに挑戦して、充実した大学生活を送ってみてはいかがでしょうか？



歯学部で学ぶということ

歯学部6年 堀 真理子

「大学は、人生の夏休みである」誰が言ったか分かりませんが、もしこの言葉の表すところが、大学には時間と空間しかなく、何をするかは全く自由だが、どのように過ごすかで、その後の人生に大きく影響を与える」というような意味であれば、あなたが間違いないかもしれません。人生のターニングポイントは複数ありますが、大学生としての4年間は、その最も重要なもののうちの1つです。そのため、どのようにその4年間を過ごすかと迷っている方は大勢いらっしゃると思いますが、僕はその選択肢の1つとして、九州大学法医学部で4年間を過ごすということを提案したいと思います。ということで、九州大学法医学部の魅力を、僕自身の経験を踏まえながら紹介したいと思います。

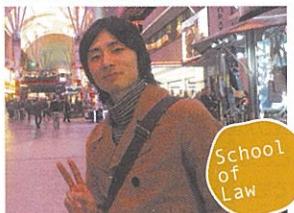
その魅力の1つ目は、様々な興味・関心に対して、じっくり考えることができる学部だということです。「首相の遺骨神社参拝って、どうなんだろう？」(憲法)、「どうすれば犯罪は

皆さんは、歯学部にどのようなイメージをお持ちでしょうか？歯学部という学部は特殊な学部で、この学部に入った全ての人が歯科医師国家試験の取得を目指します。そのため、カリキュラムは少し特殊で、かなり専門性の高い学部です。

まず、1年生の時は伊都キャンパスで全学教育の授業を受けます。その内容は多岐にわたり、自分で選択して受講することができます。私は1年生時に日本事情という、留学生と交流するとして面白い授業を受けた事から印象深く記憶しています。2年生になると、病院キャンパスにも通うようになります。よい専門科目の授業が始まります。後期からは病院キャンパスの授業のみとなります。解剖学実習もあり、自分が医療者になるのだということを実感する時もあります。3年生からは歯科病学や小児歯科学など、歯科に特化した専門科目も始まり、5年生の夏からは病院での臨床実習が始まります。これが歯学部でのカリキュラムの流れです。

また、私は個人的に国際関係や語学にも興味があります。そこで、総合大学であるということを利用して、春休みにQREP(九州大学・ロバートファン・アントレプレナーシップ・プログラム)というプログラムに参加しました。このプログラムは、QRECという九州大学の教育機関が企画しているものです。シリコンバーでの1週間の研修を中心とした教育プログラムで、他学部の学生と実際にアメリカに行って研修を受けます。私が参加した時は、GoogleやORACLEの本社に企業訪問に行ったり、世界で活躍する方々のお話を伺ったり、スタンフォード大学の学生とディスカッションしたりしました。とても濃密なプログラムであり、また素敵な他学部のメンバーと一緒に出会えたことで、自分の人生設計の考え方や変わり、興味の幅が大きく広がりました。

このように、専門性の高い学部でも、九州大学では様々な魅力的なプログラム、チャンスが与えられています。将来歯科医師になるあなたたちも、幅広い教養や国際性、様々な経験をすることとは必要であると思いません。学部での勉強で自分の専門性を高めながら、部活やアルバイトや旅行、またこののようなプログラムに参加したりすることで、自分の理想とする人生設計を描き、実現して行けばと思います。



常に限界を感じ、前進せよ

九州大学法医学部 H25年3月卒業 下京 翔一朗

「大学は、人生の夏休みである」誰が言ったか分かりませんが、もしこの言葉の表すところが、大学には時間と空間しかなく、何をするかは全く自由だが、どのように過ごすかで、その後の人生に大きく影響を与える」というような意味であれば、あなたが間違いないかもしれません。人生のターニングポイントは複数ありますが、大学生としての4年間は、その最も重要なもののうちの1つです。そのため、どのようにその4年間を過ごすかと迷っている方は大勢いらっしゃると思いますが、僕はその選択肢の1つとして、九州大学法医学部で4年間を過ごすということを提案したいと思います。ということで、九州大学法医学部の魅力を、僕自身の経験を踏まえながら紹介したいと思います。

その魅力の1つ目は、様々な興味・関心に対して、じっくり考えることができる学部だということです。「首相の遺骨神社参拝って、どうなんだろう？」(憲法)、「どうすれば犯罪は